

■保守と点検

けがや感電の原因になります。保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切りプラグを必ず電源から抜いてください。

刃物について

●切れ味が悪くなったカンナ刃をそのままご使用になりますとモーター、その他に無理がかかり、能率も落ちますので、早めに研磨するか、新品と交換してください。カンナ刃を交換する場合は2枚1組単位で交換してください。何度も研磨したカンナ刃と新品のカンナ刃を1組にして使用しますとバランスが悪くなり、振動があり、機械の寿命を低下させます。

各部取付けネジの点検

●ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締め直してください。

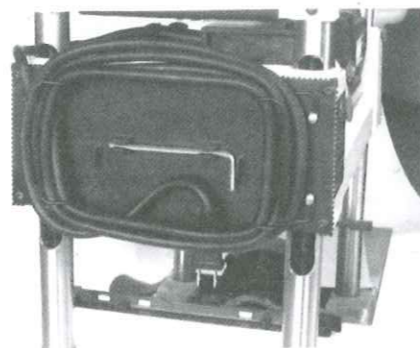
使用後の手入れ

●地汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。
●各部を清掃してください。特にカバー内側等切削屑が溜まりやすい部分はエアダスト等で清掃するようにしてください。また各駆動部には時々注油をしてください。

作業後の保管

●高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところはさけてください。

作業の安全と収納に便利なコードホルダーと六角レンチホルダーを本体右側面に取付けました。



HARD HEAD
POWER TOOLS
No.21722S



取扱説明書

ハードヘッド 自動カンナ No.21722S

このたびはハードヘッド自動カンナ No.21722Sをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

■ご使用上の注意とお願い

本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用ください。
注意文の「▲警告」、「▲注意」の意味について
ご使用上の注意事項は「▲警告」と「▲注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお「▲注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているため、必ず守ってください。
▲警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

▲注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「▲警告」・「▲注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「注」で表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

▲警告

- 1.作業場は、いつもきれいに保ってください。ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2.作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・機械は雨中で使用したり、湿った場所またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
 - ・転倒事故を防止するため、機械周辺の床には物を置かないでください。
 - ・機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。
- 3.電気工事は自分で行なわないでください。
 - ・電源の誤配線による重傷事故を避けるために、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行なってください。
- 4.子供を近づけないでください。
 - ・作業中、作業場へ近づけないでください。
- 5.無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。
 - ・安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。
- 6.きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・軍手など巻き込まれる恐れがある手袋は刃物の交換の際に使用する以外は絶対に着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
- 7.保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- 8.コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- 9.無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。

- 10.機械は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、湘やグリースがつかないようにしてください。
 - ・機械の可動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には機械のスイッチを切り電源プラグを外してください。
- 11.次の場合は、機械のスイッチを切り、かつプラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または保守、点検、修理をする場合。
 - ・刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・清掃する場合。
 - ・機械の故障、異状に対処する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
- 12.調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
- 13.不意な始動は避けてください。
 - ・プラグを電源に接続する前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
- 14.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
- 15.損傷した部品がないか、点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーや回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異状がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店で修理を依頼してください。スイッチで始動および停止操作の出来ない機械は使用しないでください。
- 16.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
- 17.機械の修理は、専門家に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げ販売店にお申し付けください。
 - ・修理の知識や技術の無い方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。



輸入発売元
株式会社
三共コーポレーション

商品についてのお問い合わせは/

本社物流センター 〒639-2127 奈良県北葛城郡新庄町新町流田258
品質管理部 TEL(07456)2-1221 ・FAX(07456)2-1777
東京営業所 〒121-0824 東京都足立区西伊興4丁目10-24
TEL(03)3857-0211(代) ・FAX(03)3857-0215
福岡営業所 〒813-0062 福岡市東区社領2丁目9-22
TEL(092)622-4961(代) ・FAX(092)622-4965

■自動カンナの使用

先に機械としての共通の注意事項を述べましたが、自動カンナをご使用の際は、さらにつぎの注意事項を守ってください。

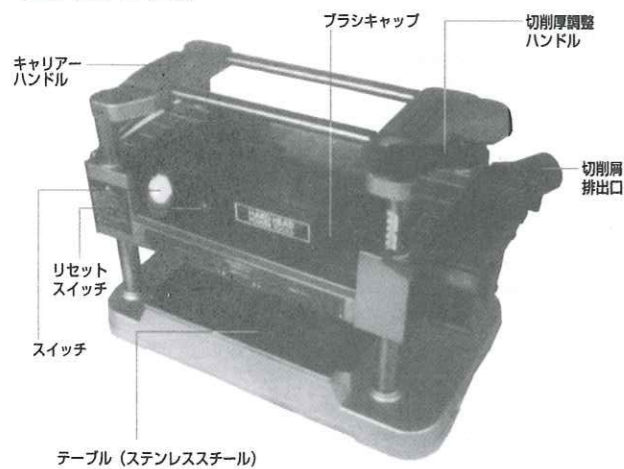
▲警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 運転中は、カンナ刃および可動部には絶対に手を触れないでください。
けがの原因になります。
3. 切屑排出口には絶対に指などを入れないように注意してください。
カンナ刃が高速回転していますので、けがの原因になります。
4. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. 材料が長い場合や重い場合には、補助ローラーなどを使用してください。
材料、機械が不安定になり、けがの原因になります。

▲注意

1. 刃物類(カンナ刃など)や付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。
確実にないと、カンナ刃が外れたり破損したりしてけがの原因になります。
2. 作業中は軍手など巻かれる恐れのある手袋を着用しないでください。
回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
3. 作業前に機械を空転させ、機体の振動などの異常がないことを確認してください。
異常があるまま使用すると、けがの原因になります。
4. カンナ刃の取付け、取外しなどカンナ刃の取扱いの時は手を切る恐れがありますので刃先に十分注意してください。
5. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
6. スイッチを入れる前に、ダストカバーが取付けられているか確認してください。
ダストカバーを取付けずスイッチを入れると、けがの原因となります。

■各部の名称



■仕様

モーター ● 電圧: 100V
電流: 12A
定格消費電力: 1,150W/1,130W(50/60Hz)
回転数: 8,000rpm/分

能力 ● 切削材最大高さ: 115mm(3寸8分)
切削材最小高さ: 5mm
切削材最大幅: 303mm(1尺)
切削厚: 材料の幅が130mm(4寸2分)までの場合2.4mm
材料の幅が303mm(1尺)までの場合0.7mm
送材速度: 6m/分
重量: 34.5kg

■付属品

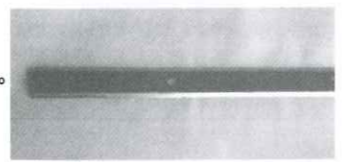
切削厚調整ハンドル
コードホルダー
切屑排出ジョイント
(T型)六角レンチ(4mm)1本
マグネット付スティック(2本)
ロックピン (M4×10L×4PCS、M6×25L×1PC、
M5×25L×1PC)
(L型)六角レンチ(4mm)1本

■別売品

●ダストボックス
市販のバケツに取り付けて使用できます。

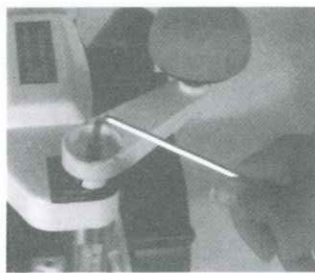


●替カンナ刃
両面使用できます。
切れにくくなったら
取り換えてください。



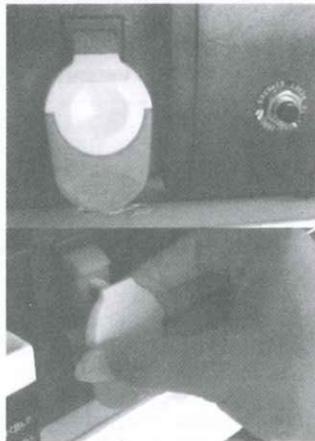
■切削厚調整ハンドルの取付け

付属の切削厚調整ハンドルを本体上右側にあるハンドル取付部に合わせ、六角穴付ボルト(M5×25mm)を付属の六角レンチ(4mm)で取付けてください。



■安全スイッチ

スイッチには安全機能がついています。スイッチの上部を引っ張って取り外すとスイッチロックがかかります。使用後は安全のため、ロックのかかった状態で保管してください。



■プラシキャップ



■材料の切削

▲警告

- ・運転中は、カンナ刃および可動部には絶対に手を触れないでください。けがの原因になります。
- ・切屑排出口には絶対に指などを入れないでください。カンナ刃が高速回転して刃を破損することがあり、けがの原因になります。

▲注意

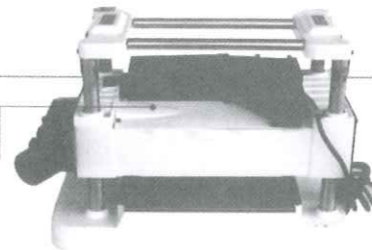
- ・材料に釘・砂などの異物がないことを確認してください。異物があるとカンナ刃を破損することがありけがの原因になります。
- ・能力を超えた作業は事故のもとです。カンナ刃は常に良い切れ味にしておき、回転が上がった後、加工を始めてください。

- 切削材の厚さに合わせ切削厚調整ハンドルを回して刃物部を下げます。
- スイッチをONにし、切削材をローラー部より送り込みます。
(注)長尺材の切削では、切削材の前または後をささえて、切削材の重量バランスを取ってください。
- 必要な材料厚になるまで切削をくり返します。
(注)薄板加工時には、ローラーケース下部の切屑を排除してください。切屑がローラーケース下部にあると、屑を挟んでローラーケースは十分に下りません。
(注)左右カバーのローラーケースが上下躍動する部分に加工材等を当てないでください。昇降精度が悪くなり、加工材両端の段差が大きくなります。
(注)ご使用後は必ずスイッチをOFFにし、さし込みプラグを抜いてください。

(注)作業終了後は、機械各部を清掃してください。
特にカバー内側等の切削屑の溜りやすい部分はエアダスタ等で清掃してください。切削屑をそのままにしておきますと、スプロケットやチェーン等機械各部の損傷の原因になります。

■カンナ刃の交換

本体後部のカンナ刃ケースのガード板をはずしてカンナ刃を交換します。



1. ボディー後上部左の六角穴付ボルトを付属の六角レンチで外してください。
2. 反対の右側の六角穴付ボルトも付属の六角レンチで外してください。
3. 上部カバーを右にスライドさせてください。
4. 上部カバーを外してください。
5. 右、左端の刃押さえの六角穴付ボルトを六角レンチで少しゆるめてください。
6. その他の4本のボルトを外してください。
7. 右、左端の刃押さえの六角穴付ボルトには下にバネが入っていますので落とさないようにしてください。
8. 付属のマグネット付スティックで刃押さえを持ち上げはずしてください。
9. 左端のバネをはずしてください。
10. 右端のバネをはずしてください。

11. カンナ刃にマグネットスティックをつけてください。
12. カンナ刃は鋭利です。ゆっくり持ち上げてください。
13. カンナ刃をはずしてください。
14. カンナ刃は両刃になっています。反対側も使用できます。
15. 取付/右のボルトを刃押えにはめてください。
16. 左のボルトを刃押えにはめてください。
17. バネの上からボルトをはめ込んでください。
18. はめ込んだ側を外れないように片手で押さえて反対側もはめてください。
19. 左右のボルトから締めてください。
20. 6本すべてのボルトを均等の強度になるよう締めてください。

注意/カンナ刃は別売のカンナ刃をご購入ください。
カンナ刃は使い捨てです。カンナ刃を研がないようにしてください。

